

開講学科	総合デザイン工学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	プロダクトデザインⅡ		標準対象年次	選択/必修	科目コード	
			3年次	選択	18110201	
担当教員	江本 聞夫		単位数	学期	曜日	時限
			2単位	前期	火曜日	6時限
授業の教育目的・目標	生活の中で使用される身近なプロダクトのデザイン手法を学ぶ。身体が求める機能と快適性、生活様式や環境との調和、材料と構造、製造要件などを考慮しながらプロダクトのコンセプトを創出し、形状の構築、素材と表面処理の選択等の一連のデザイン作業を通して、自律的、統合的、創造的なデザインの本質を理解する。					
学科の学習・教育目標との関係	デザインの対象となるモノだけでなく、その周りの環境や時代背景、社会との関係や調和を考えながら、トータルにデザインできる能力を養う。					
キーワード	人、プロダクト、機能、空間、人間工学					
授業の概要	前半は住まいや生活様式の歴史から、生活の中のプロダクトのデザインが時代の流れとどのように関わってきたかを学ぶ。次に工学的な視点に立って身体が求める機能要件や寸法、構造、材料、製造方法についての基礎知識を身につけ、発想からモデル製作に至るプロセスを、実習を通して修得する。					
授業の計画	第1回： ガイダンス、プロダクトデザイン概論 第2回： 生活の中のプロダクトの移りかわり（椅子のデザイン史など） 第3回： 生活の中のプロダクトの移りかわり（近代の椅子デザインなど） 第4回： 生活の中のプロダクトの移りかわり（現代の椅子デザインなど） 第5回： 生活の中のプロダクトの移りかわり（移動機器のデザインなど） 第6回： プロダクトデザインの開発プロセス 第7回： プロダクトデザインのコンセプト作り 第8回： プロダクトデザインの視覚化表現 第9回： プロダクトデザインの造形表現 第10回： 課題演習：コンセプト創案 第11回： 課題演習：デザイン展開（アイディアスケッチなど） 第12回： 課題演習：デザイン展開（ラフモデル、3D-CAD など） 第13回： 課題演習：モデル製作-1 第14回： 課題演習：モデル製作-2 第15回： 課題演習：プレゼンテーション					
受講条件・関連科目	関連科目：プロダクトデザインⅠ					
授業方法	・プロジェクター、参考資料による講義 ・課題演習（スケッチ、モデル、プレゼンテーション）					
テキスト・参考書						
成績評価	試験(%) ・ レポート(20%) ・ 小テスト(%) 演習課題(70%) ・ 受講態度(10%)					
履修上の注意						